


転送

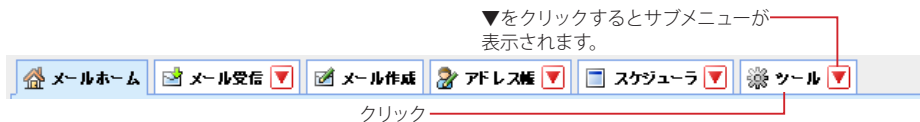
メールを他のメールアカウントや携帯電話のメールに転送することで、複数人での情報共有や重要な情報を素早く知ることができるようになります。ここでは Active! mail にログインしていないときでも自動的にメールを転送するための設定について紹介します。

 お使いの環境により、一部または全ての転送機能が利用できない場合があります。詳しくは、システム管理者にお問い合わせください。

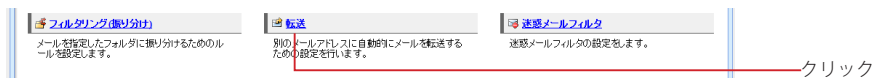
● 転送設定の作成

ツールの転送機能では、「次のアドレスに転送」「携帯電話に転送」「携帯電話に着信通知」「次の文面を使用して返信」の4通りのアクションを指定する事が可能です。これらの設定は「転送リスト」画面で一括管理されます。

1. メインメニューから〈ツール〉タブをクリックし、「ツール」画面を開きます。

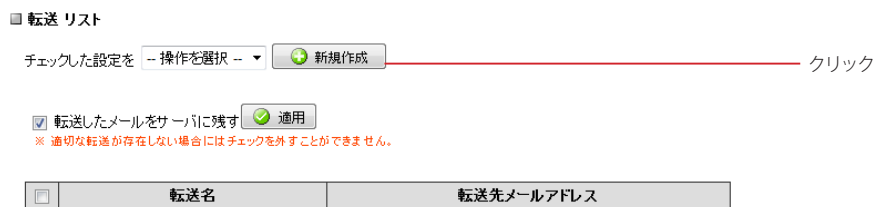


2. 「ツール」画面から「転送」をクリックします。

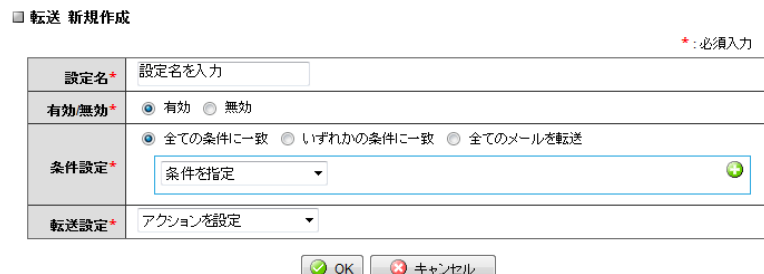


〈ツール〉タブのサブメニューから「転送」をクリックして直接表示することもできます。

3. 「転送リスト」画面が表示されます。新しい転送設定を作成するには、〈新規作成〉ボタンをクリックします。



4. 「転送 新規作成」画面が開きます。



5. 設定名を入力し、メールを転送する条件を指定します。

「全ての条件に一致」および「いずれかの条件に一致」を選択した場合は、複数の条件を組み合わせて使用できます。

The screenshot shows the configuration interface for an email transfer rule. It includes sections for setting a name, choosing effectiveness, and selecting logical conditions. A list of conditions is provided, along with a keyword field and a list of additional conditions. The interface also features buttons to add or remove conditions, with a legend explaining their functions.

7

便利な機能

備考 付加条件に表示される内容は、条件により変化します。条件と付加条件の組み合わせは、『コラム：フィルタリング条件と付加条件』（P.152）をご参照ください。

設定名（必須）

他の転送リストと区別するための名前を付けます。

有効 / 無効（必須）

転送設定の有効と無効を切り替えます。「無効」を指定すると、転送設定の内容を残したままメールの転送を止めることができます。

全ての条件に一致

設定された条件すべてに合致する場合に転送が適用されます（AND 条件）。

いずれかの条件に一致

設定された条件のうち、いずれかひとつ以上に合致する場合に転送が適用されます（OR 条件）。

全てのメールを転送

条件によらず、受信した全てのメールに対して転送が適用されます。これを選択した場合、条件を設定する必要はありません。

+ボタン

クリックすると、新しい条件を追加できます。

-ボタン

クリックすると、その条件を削除します。

キーワード

条件に一致させるキーワードを入力します。

条件

件名が

件名に含まれる文字列が対象となります。

本文が

本文に含まれる文字列が対象となります。

差出人が

差出人（From ヘッダ）に含まれる文字列が対象となります。

宛先が

宛先（To ヘッダ）に含まれる文字列が対象となります。

Cc が

Cc（Cc ヘッダ）に含まれる文字列が対象となります。

サイズが

各メールの容量が対象となります。バイト単位でのサイズを入力し、それを超える／未満の対象範囲を指定してください。

日付 (YYYYMMDD) が

日付 (Date ヘッダ) に含まれる文字列が対象となります。キーワードは「20070101」などの8桁の数字で入力してください。入力欄右のボタンをクリックすると、カレンダーから日付を入力することができます。カレンダーから入力する操作についての詳細は、『コラム: 日付入力用カレンダー』(P.70) をご参照ください。

期間 (YYYYMMDD) が

期間中の日付 (Date ヘッダ) に含まれる文字列が対象となります。キーワードは開始日と終了日に「20070101」などの8桁の数字で入力してください。入力欄右のボタンをクリックすると、カレンダーから日付を入力することができます。カレンダーから入力する操作についての詳細は、『コラム: 日付入力用カレンダー』(P.70) をご参照ください。

重要度が

重要度の設定が対象となります。メニューから該当する重要度を選択してください。

指定の Header

任意のヘッダ項目 (Return-Path、x-mailer、x-spam など) を使って条件を指定する場合に設定します。

条件とするキーワードを入力します。

キーワードを含む条件か含まない条件かを選択します。

備考

指定の Header に「を含む項目」「と一致する項目」の場合は、キーワードとして「ヘッダ名」と「ヘッダの値」の2つを入力してください。ヘッダ名と値の両方の条件に当てはまるメールが転送対象となります。

指定の Header 「が存在する項目」「が存在しない項目」の場合は、キーワードとして入力された文字列がヘッダ内に存在するかないかを判別します。

添付ファイルを

添付ファイルの有無が対象になります。

付加条件

を含む項目

キーワードが含まれる項目を含むメールが対象となります。条件が「添付ファイルを」の場合は、添付ファイルを含むメールが対象となります。

を含まない項目

キーワードが含まれない項目を含むメールが対象となります。条件が「添付ファイルを」の場合は、添付ファイルを含まないメールが対象となります。

で始まる項目

キーワードで始まる項目を含むメールが対象となります。

で終わる項目

キーワードで終わる項目を含むメールが対象となります。

と一致する項目

キーワードと完全に一致する項目を含むメールが対象となります。

と一致しない項目

キーワードと一致しない項目を含むメールが対象となります。

より前の項目 (この日付を含まない)

日付 (Date ヘッダ) がキーワードよりも前の項目を含むメールが対象となります。

以前の項目 (この日付を含む)

日付 (Date ヘッダ) キーワード以前の項目を含むメールが対象となります。

以降の項目 (この日付を含む)

日付 (Date ヘッダ) がキーワード以降の項目を含むメールが対象となります。

より後の項目 (この日付を含まない)

日付 (Date ヘッダ) がキーワードより後の項目を含むメールが対象となります。

未達の項目

サイズまたは重要度がキーワード未達のメールが対象となります。

を超える項目

サイズまたは重要度がキーワードを超えるメールが対象となります。

に含まれる項目

「期間が (YYYYMMDD) が」を選択した時に表示されます。日付 (Date ヘッダ) が開始日と終了日の間にあるメールが対象となります。

に含まれない項目

「期間が (YYYYMMDD) が」を選択した時に表示されます。日付 (Date ヘッダ) が開始日と終了日の間にないメールが対象となります。

と等しい項目

重要度がキーワードと等しいメールが対象となります。

と等しくない項目

重要度がキーワードと等しくないメールが対象となります。

以下の項目

重要度がキーワード以下のメールが対象となります。

以上の項目

重要度がキーワード以上のメールが対象となります。

が存在する項目

メールヘッダ内にキーワードが存在するメールが対象となります。

が存在しない項目

メールヘッダ内にキーワードが存在しないメールが対象となります。

転送設定 (必須)

条件に合致するメールに対してどのような処理を行うかを設定します。

次のアドレスに転送

設定したメールアドレス宛にメールを転送します。メール受信画面からの転送とは異なり、件名に「Fwd:」が付かず、また差出人の情報も書き換わりません。

携帯電話に転送

携帯電話のメールアドレス宛にメールを転送します。メール受信画面からの転送とは異なり、件名に「Fwd:」が付きません。メール1通あたりの受信可能文字数に制限がある端末の場合、受信可能文字数内での受信となります。




携帯電話に着信通知

携帯電話のメールアドレス宛に、新しいメールを受信したことを通知します。メールの内容は転送されません。

次の文面を使用して返信

受信したメールに対して自動的に返信します。受信確認や不在通知などに利用できます。選択すると返信文の編集画面が表示されます。

6. 〈OK〉 ボタンをクリックすると内容が保存されます。

-  転送はフィルタリング (振り分け) と異なり、リスト上での優先順位がありません。複数の転送設定の条件を満たすメールを受信した場合は、全ての転送設定が実行されます。
-  「携帯電話に転送」の時の差出人は、お使いの環境により異なります。詳しくは、システム管理者にお問い合わせください。
-  作成できる転送の数は制限されている場合があります。上限は、お使いの環境により異なります。上限数まで転送を作成すると、〈新規作成〉ボタンが無効になります。詳しくは、システム管理者にお問い合わせください。


□ 転送先メールアドレスの設定

受信したメールを別のメールアドレス宛に転送するには、転送設定のプルダウンメニューから〈次のアドレスに転送〉を選択し、転送先のメールアドレスを入力します。

転送設定*	次のアドレスに転送 ▼
	転送先 アドレスを入力

転送先

転送先のメールアドレスを入力します。

-  1つの転送設定に指定できる転送先は、1件のみです。同じメールを複数のアドレスに転送する場合は、転送先の数だけ転送設定を行ってください。


□ 携帯電話への転送設定


受信したメールを携帯電話のメールアドレスに転送するには、転送設定のプルダウンメニューから〈携帯電話に転送〉を選択し、転送先のメールアドレスを入力します。

転送設定*	携帯電話に転送 ▼
	転送先 アドレスを入力

転送先

転送先の携帯電話のメールアドレスを入力します。

 携帯電話への転送では、元メールの文字数が携帯電話で受信できる最大文字数を超えている場合、途中でしか受信できません。受信可能な文字数については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

 添付ファイルが GIF 形式、JPEG 形式、PNG 形式、BMP 形式およびテキスト形式の場合は、ファイルを添付したまま携帯電話へ転送します。その他のファイル形式の場合は、転送時に Active! mail 側でファイルを削除してから転送します。

□ 携帯電話への着信通知設定

メールを受信した時に携帯電話に着信通知を送信するには、転送設定のプルダウンメニューから〈携帯電話に着信通知〉を選択し、転送先などの必要事項を入力します。

転送設定*	携帯電話に着信通知 ▼
	転送先 アドレスを入力
	次の時間帯は通知を送信しない
	無効時間帯：開始 0 時 終了 0 時 ※ 0から23の整数で入力してください。

転送先

着信通知を送信する携帯電話のメールアドレスを入力します。

次の時間帯は通知を送信しない

深夜など、着信通知を受け取りたくない時間帯を設定できます。設定する場合は、「無効時間帯」に0から23の整数で設定してください。

□ 文面を使用して返信の設定

受信確認や不在通知など、メールを受信したときに自動的にメールを返信するには、転送設定のプルダウンメニューから〈次の文面を使用して返信〉を選択し、使用する文面を入力します。

転送設定*	次の文面を使用して返信 ▼
	返信文

返信文

返信するメールの本文を設定します。

● 転送したメールをサーバから削除する

Active! mail で転送したメールを、転送後にサーバから自動的に削除することができます。転送したメールをメールサーバに残す必要がない場合や、メールボックスの空き容量が少ない場合などにご利用ください。

● 転送設定の編集

1. 「転送リスト」画面から、編集したい設定名をクリックします。

<input type="checkbox"/>	転送名	転送先メールアドレス	
<input type="checkbox"/>	携帯	mobile@example.ne.jp	→ クリック
<input type="checkbox"/>	受付(自動返信)		

2. 「転送編集」画面が表示されますので、内容を変更します。画面下部の〈OK〉ボタンをクリックすると、内容を保存します。

■ 転送 編集

*: 必須入力

設定名*	携帯	
有効無効*	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	
条件設定*	<input checked="" type="radio"/> 全ての条件に一致 <input type="radio"/> いずれかの条件に一致 <input type="radio"/> 全てのメールを転送	
	差出人が	example.co.jp を含む項目
	添付ファイルを	含まない項目
転送設定*	携帯電話に転送	
	転送先	mobile@example.jp

〈キャンセル〉ボタンをクリックすると、編集内容を保存せずに「転送リスト」画面に戻ります。

❗ 「転送 リスト」画面で「転送したメールをサーバに残す」のチェックが外されている場合、「全てのメールを転送」に設定されている条件が編集できない場合があります。

❗ 「転送 編集」画面を複数のブラウザ画面で開いていると、設定が行えない場合があります。同時に複数のブラウザで開かないでください。

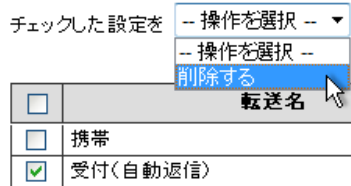
● 転送設定の削除

1. 「転送リスト」画面から、削除したい設定名のチェックボックスにチェックを入れます。

チェック →

<input type="checkbox"/>	転送名	転送先メールアドレス
<input type="checkbox"/>	携帯	mobile@example.ne.jp
<input checked="" type="checkbox"/>	受付(自動返信)	

2. 〈操作メニュー〉から〈削除する〉をクリックします。



3. 確認メッセージが表示されます。削除する場合は、〈OK〉ボタンをクリックします。

